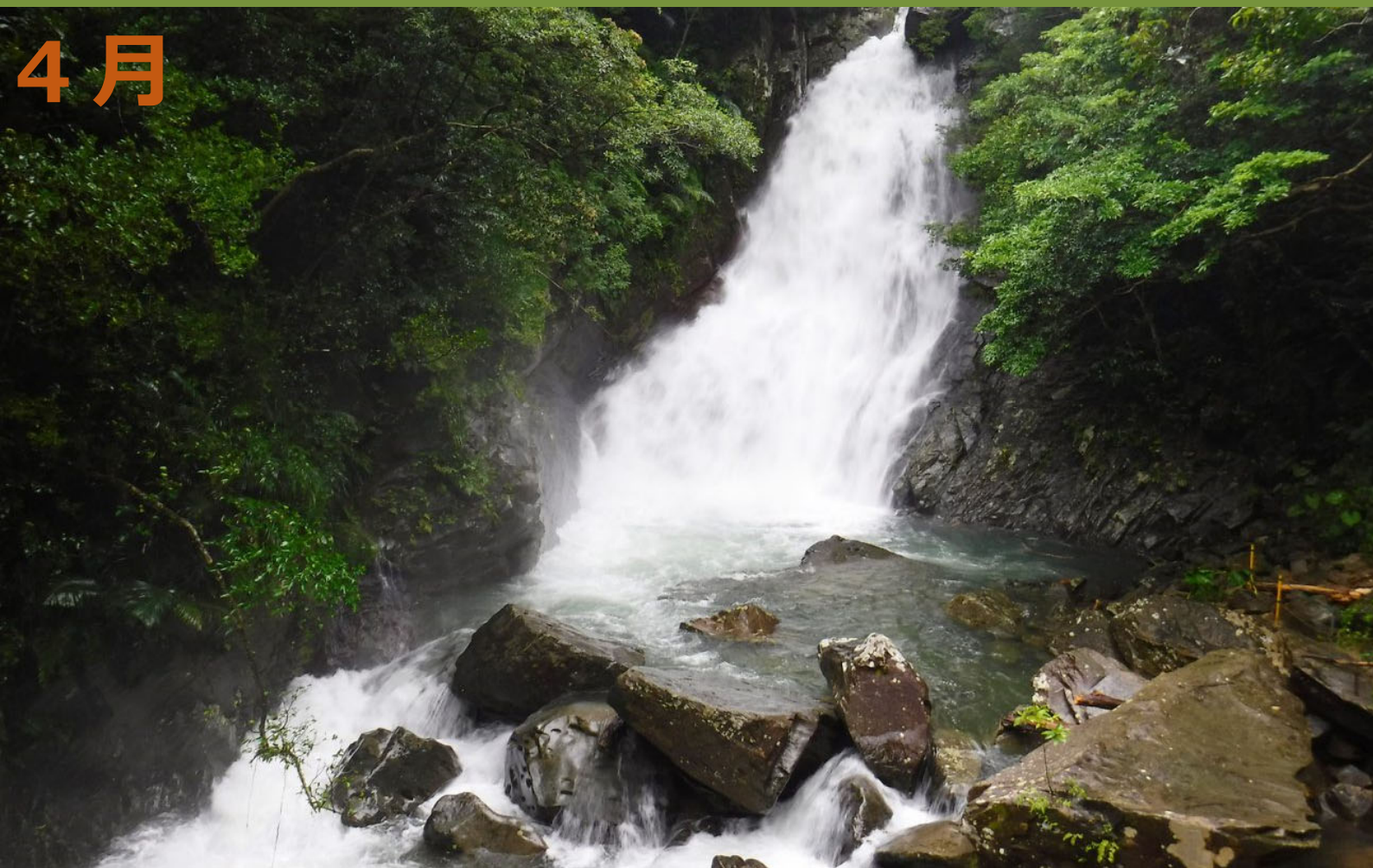


4月



あの日のあの川 リレー日記 ～第73話～



あの日のあの川
リレーDiary

みなさんはどこの川でどんなことをした記憶がありますか？ 幼少期や青春時代に体験した川での記憶を日記として掘り起こして語るコーナーです。リレー形式で毎回次の人にバトンをつなぎます。

第73話主人公 安仁屋稜

(筑波大学大学院 システム情報学研究科 構造エネルギー工学専攻 白川(直) 研究室『川と人』ゼミ)

(□川ガール・■川系男子)

(出身地を流れる川：沖縄県安謝川)

「清涼感あふれる比地大滝と比地川」

いつのこと？：小学生

どこの川？：比地川(沖縄)

岸本さんからバトンを受け取りました。白川研究室の安仁屋と申します。私の思い出の川は比地川です。この川には比地大滝という沖縄本島内では一番の高さ25.7mを誇り、水量の豊富な滝があります。

比地大滝に訪れたのは、家族との夏休みの旅行でした。滝の迫力に圧倒されながら、その美しさに魅了されました。水しぶきが身体を包み込む中、周囲の緑豊かな景色が私たちを魅了しました。

比地川では、滝つぼでの水泳や岩場でのピクニックを楽しみました。水は澄んでいて透明度が高く、底の魚が見えるほどでした。家族と一緒に過ごす楽しいひときは、私の心に深く刻まれました。特に夕暮れ時の川岸でのバーベキューは、笑いと楽しみ

があふれ、それぞれの思い出となりました。

比地大滝キャンプ場では、星空の下でのキャンプファイヤーが特に印象的でした。夜空に広がる星々の美しさに見とれながら、友人たちと語り合うひときは、静寂と温かさに包まれました。大自然の中で過ごす夜は、普段の喧騒から離れて心を落ち着かせる貴重な時間でした。

帰りの道中、比地大滝と比地川での思い出が頭をよぎりました。自然の恵みに感謝しながら、その美しい景色と楽しい時間をいつまでも心に留めておきたいと思いました。

比地大滝と比地川での素晴らしい思い出は私の心に残り続け、今でも思い出ただけである頃感じた涼しさと安心を感じることができます。自然の恵みに感謝しながら、その美しい景色と楽しい時間をいつまでも忘れることはありません。

(次は曾根さんにバトンを託します)